

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 湯沢市
名称 NPO 法人おがちふるさと学校
代表者 会田 一男

NPO 法人おがちふるさと学校

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

私たちはこの地域で生活する人々が健康で生き生きとした日々を過ごすことを目標にして、参加型の催しを企画実行しています。またこの地域の歴史や文化を若い世代や子供たちに継承してゆくために伝統を守り学習する機会を作ります。当地の資源を活用した魅力ある地産品を開発してゆきます。各活動を通して住み続けられる高質な田舎をめざします。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4年 1月 17日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 □環境	会員が主体となって企画運営し地域住民参加の、活力を生むような催しを定期的に開催する	リサイクルフリーマーケットを年1回以上開催。 介護講座を年2回開催。 健康のための歌声喫茶を年2回開催。	10/15 リサイクルフリーマーケット、8/3・11/2 介護実践講座を開催。健康歌声喫茶はコロナ禍により実施できなかった。	3 11
□経済 ☑社会 □環境	独自の歴史や文化を守り次世代に継承してゆく	院内銀山の歴史や院内のジオの恵みについての学習会を次世代層を巻き込んで毎年開催する	7月院内を題材にした鉄道風景画家の作品展と講演会、子供たちに絵画教室を開催	4 11 17
□経済 ☑社会 ☑環境	土地の特産品を生かした品物を開発し広めてゆく	院内石利用の石窯で焼くピザ月120枚以上販売の継続を目指す。 捨て置かれる柿での干し柿作り1000個以上販売を目指す。	院内石窯ピザ作りはコロナの状況を見ながら3月より11月まで月一回実施。10.11月には干し柿作りおよそ800個。目標まであと少し。	11 15

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	